

夏の節電に取り組もう

【電気製品を節電型に】

●エアコン

- 温度設定は 28℃を目安に
- フィルターは 2 週間に 1 回を目安に清掃

●テレビ

- 画面設定は「標準モード」や「リビングモード」に
- 省エネモードのある製品は設定する

●照明

- 白熱電球を同じ明るさの蛍光灯や LED 電球に交換する消費電力は 1/4 ~ 1/6 になります。発熱も抑えられるので、冷房の負担も軽くなります。寿命も大幅に延びます。

●冷蔵庫

- 温度設定を「強」から「中」に
ただし食品の傷みにはご注意ください

【生活習慣を節電型に】

●長時間の保温にいませんか？

- 炊飯器や電気ポットでの保温は避ける

●スイッチを入れっぱなしにいませんか？

- 人がいない部屋のエアコン、照明などはこまめに消す
- パソコンは長時間 (90 分程度以上) 使わないときはシャットダウンする
シャットダウンしない場合でも省電力設定を活用しましょう

●待機時の消費電力を減らしていますか？

- リモコンの電源だけでなく、本体の主電源で切る
- 長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く

松前町子ども環境学園 2012

EM菌とソーラーランタン作り・ピオトープ学習会

子どもたちが暮らしの中で環境を考えるきっかけをつくらうと、小中高校生を対象に開講している「子ども環境学園 2012」。6月と7月で2回の講座が開かれました。



●6月9日 体験学習

松前総合文化センターで小中高校生 34 人が2つの体験学習にチャレンジ。1時間目の「EM菌作り」では、中川原環境部の加藤博徳先生から、EM菌にまつわる水質浄化に関する話を聞いた後、水の入ったペットボトルに三温糖とEM菌を入れてEM菌を培養する方法を学びました。



2時間目の「ソーラーランタン作り」では、環境コーディネーターの八東典子先生から地球温暖化防止の話を聞いた後、ペットボトルの内側を飾り、ソーラーパネルを取り付けてランタンを作り、点灯式を行いました。



●7月15日 自然観察会

松前町庁舎で松前町まちづくり塾の平井屯先生と高橋昌志先生から松前の自然について話を聞いた後、ピオトープエミフルで、水生生物や昆虫を採取しながら地域の自然環境を守る大切さを学びました。北伊予小学校4年の中川颯太くんは「生き物を観察するのが大好きで、今日を楽しみにしていました。ジャンボタニシをいっぱい捕りました」と笑顔で話していました。

スプレーやカセットボンベの缶を ごみに出すときは必ずガス抜きを!

埋立ごみの収集中に爆発し、火災の発生する事故が多発しています。

ごみ出しの際は、中のガスを使い切るか、火気の無いところで穴を開けてガスを抜いて、金属類の日(アルミ・スチールマークのあるものは、かん類の日)に出してください。

☎町民課ごみ対策係 ☎ 985-4117

犬・猫の死体処理について

私有地(自宅・駐車場など)で犬や猫が死亡したときは、敷地の管理者が処理することとなります。

犬や猫の死体は、①ペット霊園で処理する ②可燃ごみ指定袋に入れて、可燃ごみの日にごみ集積場に出す ③収集業者に依頼するなどの方法で、土地の管理者の責任で処理してください。

☎町民課ごみ対策係 ☎ 985-4117

利用しましょう 資源ごみ集団回収活動

❖ 資源ごみ集団回収活動とは

地域住民で構成する団体(非営利、原則20人以上)が、資源物を決まった回収日・場所に集め、回収業者に引き渡す活動(年2回以上の実施が必要)です。

町は、回収量に応じて、奨励補助金を交付しています。

※事業活動に伴うごみは対象外です。

❖ 町内の活動状況

現在28団体が活動しています。団体からは「先進団体から指導を受け参加率を向上させたい」(徳丸環境部)、『『地域の人とつながっていききたい』『何年後かにはハンディを持つ子どもたちの一つの活動の場になれば』という思いで始めた活動も8年目。協力者になってくれている人に感謝の気持ちでいっぱいです」(子どもの暮らしと教育を考える会)などの声が寄せられています。

●新聞紙などの資源ごみは、

近所の集団回収場所に持ち寄り、リサイクルに取組みましょう。

資源ごみ集団回収活動補助金(1キロ当たり)

資源ごみの種類	補助額
新聞紙、雑誌類、段ボール、紙パック、古布類、アルミ缶、発泡トレイ、ペットボトル、卵パック、ペットボトルのふた、その他	4円
スチール缶、金属類	9円
びん(無色、茶色、その他色)	24円
廃食用油	20円
乾電池類、蛍光灯類	404円
廃プラスチック	34円
木くず	13円

年度別資源ごみ集団回収量と補助金額

年度	ごみ量(トン)	補助金額(千円)
H 21	544	2,301
H 22	563	2,392
H 23	542	2,267

主な資源ごみ集団回収活動団体

団体名	行政区	代表者	回収日	回収品目	回収場所	参加条件
子どもの暮らしと教育を考える会	北黒田	渡辺いづえ	年間の計画日(古紙は土曜、古着は水曜日)	新聞紙、雑誌、段ボール、古着	代表者宅に持参しと拠出協力者の各家を回り集荷	特になし
西古泉	西古泉	勝見正史	毎月第4日曜日 8時~9時30分	紙類とアルミ缶	ｽﾌﾞ自転車置場、西古泉公民館、上沖地区の日ボンプ小屋	西古泉の住民
恵久美資源再利用	恵久美	大西淳弘	7、12、3月と随時	新聞、雑誌、アルミ缶、ビール酒びん、段ボール	恵久美グラウンド	恵久美の住民
南黒田公民館	南黒田	立花勘三	年4回	新聞紙	区長場横	南黒田の住民
松小PTA	筒井	篠森公治	年5回	古紙	松前小学校	松小PTA会員
松前幼稚園PTA	北黒田	山本絵美	月1回火曜日	古紙	松前幼稚園	松前幼稚園児の家庭、西公民館、近所の家庭
筒井公民館環境部 筒井地区愛護部	筒井	香出克巳 遠富由香	毎月第3土曜日	紙類、新聞紙、雑誌類	地区内指定場所、個人宅	筒井の住民
神崎環境部	神崎	高石通	毎月第2、4土曜日 (他は個人で持込み)	新聞、段ボール、紙パック、雑誌類	神崎集会所	神崎の住民
西古泉愛護班	西古泉	湯浅明香	年2回	古紙、古本	西古泉公民館	西古泉の住民
大字出作	出作	櫻田長武	毎月第1・3日曜日 (雨天時翌週)	紙類、缶類、金属屑、PPキャップ	出作集会場、吉祥寺東側、沖台庚申堂前	出作の住民
松前町駅前親睦会	宗意原	河江初子	第4日曜日	段ボール、缶、新聞	ふれあい広場	特になし
鶴吉環境部	鶴吉	済川奏	毎月第2日曜日	紙類(新聞紙・牛乳パック・本雑誌・段ボール紙など)	JA松山市農協鶴吉倉庫敷地内	鶴吉の住民
徳丸環境部	徳丸	伊藤芳幸	毎月最終日曜日	新聞紙、アルミ缶	徳丸集会所	徳丸の住民
中川原環境部	中川原	大政勉一	毎月2回(土・日曜日)	45品目	リサイクルセンター中川原	中川原の住民